

ウェルポート鹿嶋の郷で行われた「高校生のための介護講座」2日目に参加しました。

I 福祉用具の説明・体験

① 車いすの操作について



坂道や段差の操作方法について、学ぶことができました。

② リフトの操作について

利用者の方の安全や介護職員の腰痛予防のために使用することを学びました。



II 高齢者疑似体験

① 高齢者疑似体験キットを使って、どれくらい不自由な様子になるのか体験。



② 高齢者疑似体験(目隠し)をしながら食事をする。



本日の感想を述べ合う。



今回の講座に参加した感想

生徒①: 今回の講座で、普段の生活では分からない麻痺のある方の体の状態で飲み物を飲んだり、食べたりして、生活上の不便さを感じることができました。白内障の方の見え方を少し知ることができ、とても怖いと感じたので、利用者の方の特性をふまえた声かけをしたいと思いました。

ペースト食やとろみのついた飲み物を試してみると、普通の食事を食べたり飲んだりできることは幸せだと思いました。

生徒②: 麻痺があると、歩いたり、ご飯を食べたりするなどの動作がとても大変だと思いました。ペースト食は、思っていたよりも味がして、美味しいことが分かりました。

生徒③: 高齢者体験をしてみると、(高齢者の方が)どれだけ不自由な生活を送っているのかわることができ、高齢者の方をサポートする上で、大切なことを学ぶことができました。2日間を通して、高齢者の方へのサポートの仕方やどのような生活を送っているのかを知ることができました。ありがとうございました。

生徒④: 高齢者の方用のペースト状ややわらかくなっているカレーやシチューがあるのは知っていたのですが、味が想像していた以上においしかったので、とてもびっくりしました。また、高齢になると、足や腕に1kgくらいの重りをつけているような感覚で日々暮らしているのが分かり、とても大切なのだと分かりました。

生徒⑤: 車いすの操作を久しぶりに体験し、車いすの種類が違うだけでも難しく感じました。高齢者体験として、おもりを着けたり、目隠しをしたりすると、生活の困難さが分かり、とても不便を感じました。

生徒⑥: 高齢者の方の立場に立ってみると、普段何気なくしていることもできなくなり、特に体の片側が麻痺していると、とても歩行しにくいことが分かりました。

◎講座終了後、一人ずつ全員、修了証をいただきました。



お疲れさまでした。

ウェルポート鹿嶋の郷 様 (<https://welport-kashima.jp/>)
株式会社 星医療酸器 様

ご支援ありがとうございました。